

【議題2】令和8年度支部保険者機能強化予算にかかる 事業について（案）



I. 支部保険者機能強化予算について

① 支部保険者機能強化予算とは

中長期的な財政運営という観点を踏まえ、協会の将来的な医療費の節減につなげていくことを目的に、医療費適正化や健康づくり等の保険者機能を強化する取組みを実施する場合に計上する予算のこと

② 支部保険者機能強化予算の区分等

予算区分	分野	算出基準	令和8年度岩手支部 予算枠（上限）
医療費適正化等予算	医療費適正化対策経費	協会全体の予算の中で定額を設定し、残りを加入者数で按分	11,257千円
	広報・意見発信経費		
保健事業予算	健診経費	協会全体の予算を40歳以上の加入者数で按分	44,186千円
	保健指導経費		
	重症化予防事業経費		
	コラボヘルス事業経費		
	その他の経費		

I. 支部保険者機能強化予算について

■ 参考：令和8年度の支部別予算枠の算出基準等（支部ごとの予算枠の算出基準は以下のとおり。）

予算区分	予算枠(全体)			
		予算枠(支部)	特別枠	オプション健診 健診推進経費 保健指導推進経費
支部医療費適正化等 予算	10.0 億円	7.76 億円 全体予算のうち 8.0 億円 を、全支部一律に定額部 分 600 万円を設定した上 で、残りを加入者数で按 分して加算し、効率化分 (3%)を差し引いた額	2.24 億円 全体予算のうち 2.0 億円 と各支部の前年度予算 枠から 3%効率化した 0.24 億円を合わせた額	
支部保健事業予算	50.0 億円	38.8 億円 40.0 億円を 40 歳以上の 加入者数で按分した上 で、効率化分(3%)を差 し引いた額	1.20 億円 各支部の前年度予算枠 から 3%効率化した額	10 億円 通常枠・特別枠とは 別に予算措置

支部保険者機能強化予算 事業一覧

令和8年度 医療費適正化等予算 事業一覧				
	No.	事業名	新規 継続	掲載 ページ
医療費適正化 対策経費	①	医療機関へ向けたバイオシミラー使用促進広報	新規	P.5
	②	減塩に向けた健康レシピの開発・監修等	新規	P.5
広報・意見 発信経費	③	納入告知書用チラシの作成	継続	P.6
	④	全支部共通広報資材（パンフレット）の配付	継続	P.6
	⑤	岩手支部公式LINEメッセージ等の作成、配信	継続	P.7
	⑥	県民健康応援キャンペーンに付随した新聞広告の掲載	継続	P.7
	⑦	岩手日報社と連携した健康川柳コンクールの実施	継続	P.8
	⑧	地元新聞広告を活用したインセンティブ制度の周知事業	継続	P.8
	⑨	インセンティブ制度の周知広報にかかる広報物作成（その他の広報）	新規	P.9
	⑩	Tverによる広告配信	新規	P.9

令和8年度 保健事業予算 事業一覧				
	No.	事業名	新規 継続	掲載 ページ
健診経費	⑪	事業者健診結果データ等取得勧奨	継続	P.11
	⑫	協会主催の集団健診の実施	継続	P.11
	⑬	加入事業所等に対する翌年度の健診受診勧奨	継続	P.12
	⑭	集合バス健診広報事業	継続	P.12
	⑮	市町村集団健診への誘導DMの作成	継続	P.13
	⑯	生活習慣病予防健診未受診者に対する受診勧奨	継続	P.13

令和8年度 保健事業予算 事業一覧				
	No.	事業名	新規 継続	掲載 ページ
保健指導 経費	⑰	特定保健導中断率減少対策	継続	P.14
	⑱	被扶養者向け特定保健指導の案内送付	新規	P.14
重症化予防事 業経費	⑲	健診当日における受診勧奨事業	新規	P.15
	⑳	未治療者に対する受診勧奨	継続	P.15
	㉑	未治療者の属する事業所に対する啓発文書送付業務委託	新規	P.16
	㉒	慢性腎臓病（CKD）の予防に向けた受診勧奨事業	継続	P.16
コラボヘルス 事業経費	㉓	いわて健康経営宣言登録済事業所に対するインセンティブ付与事業①（情報提供）	継続	P.17
	㉔	いわて健康経営宣言登録済事業所に対するインセンティブ付与事業②（WEB制作）	継続	P.17
	㉕	いわて健康経営宣言新規登録勧奨事業	継続	P.18
	㉖	野菜摂取状況測定機器貸し出し事業	継続	P.18
	㉗	関係団体とのトップ会談	新規	P.19
	㉘	協会けんぽの周知広報のためのテレビCM等	新規	P.20
その他保健 事業経費	㉙	職場のヘルスアップサポート	継続	P.20
	㉚	血圧リスク保有者の自発的取り組みを促す情報発信	継続	P.21
	㉛	歯科健診事業	継続	P.21
	㉜	特定保健指導該当者減少対策	新規	P.22
	㉝	子ども健康教育	新規	P.22
	㉞	子ども健康教育	新規	P.22
特別枠	㉟	推定塩分摂取量測定を通じた血圧リスク対策	新規	P.23

1.医療費適正化等予算

Ⅱ．支部保険者機能強化予算に係る各事業の詳細について（案）

1．医療費適正化等予算【令和8年度予算枠：11,257千円】

分野：医療費適正化対策経費

【事業①】 医療機関へ向けたバイオシミラー使用促進広報	
新規・継続の区分	新規
事業目的	ジェネリック医薬品・バイオシミラーの使用促進
事業概要	バイオシミラーへの切り替え促進にあたり、レセプトデータより抽出した対象薬剤の使用がある100床以上の医療機関（48機関）に対し、患者へバイオシミラーの切り替え時に医師または薬剤師が使用するパンフレットを配付する。
期待される効果	バイオ医薬品を使用しているものの、切り替えが進まない理由の一つである認知度の向上、また、厚生労働省より提示されているパンフレットを使用することにより、患者の安心感を醸成し切り替えを進めるもの。
実施時期	6月
経費の内訳	印刷製本費

【事業②】 減塩にかかる健康レシピ集の作成・配付事業	
新規・継続の区分	新規
事業目的	高血圧対策
事業概要	岩手県では脳血管疾患（脳卒中）による死亡率が高く、健康課題となっているため、減塩にかかる健康レシピ集を作成する。地域の栄養士会や栄養系の学生と連携しレシピ制作を行い、特に血圧や喫煙等のリスクが高い業種に絞ってレシピ集を配付する。併せて、既存の岩手支部公式LINEアカウントでレシピ等の配信を行う。
期待される効果	リスクの高い業種・業態を絞ることで、業態に合ったレシピを創作することができ、減塩を通じた高血圧対策を行うことができる。また、栄養士会や大学等との一層の関係性の構築が期待できる。
実施時期	通年
経費の内訳	印刷製本費、委託費

Ⅱ．支部保険者機能強化予算に係る各事業の詳細について（案）

1．医療費適正化等予算の続き

分野：広報・意見発信経費

【事業③】 納入告知書用チラシの作成（紙媒体による広報）	
新規・継続の区分	継続
事業目的	全加入事業所に対する定期的な情報提供
事業概要	協会けんぽの事業内容、制度改正等全体的な事項に係る広報を実施する。
期待される効果	全加入事業所へ情報提供を実施することによる各事業実施の円滑化
実施時期	通年
経費の内訳	印刷製本費

【事業④】 全支部共通広報資材（パンフレット）の配付（紙媒体による広報）	
新規・継続の区分	その他
事業目的	協会けんぽGUIDEBOOKを健康保険委員へ配布し、加入者サービスの充実と理解度向上を図る。
事業概要	本部が作成している全支部共通広報資材を活用し、健康保険委員が委嘱されている事業所へ配付する。 （本部が原稿を作成し、印刷は各支部にて行う）
期待される効果	健康保険制度の理解度向上、健康保険委員の特典とすることによる新規委嘱者の増加
実施時期	上期
経費の内訳	印刷製本費

Ⅱ．支部保険者機能強化予算に係る各事業の詳細について（案）

1．医療費適正化等予算の続き

分野：広報・意見発信経費

【事業⑤】 岩手支部公式LINEメッセージ等の作成、配信	
新規・継続の区分	継続
事業目的	健康保険にかかる情報を加入者へ直接届けるために活用しているLINEについて、訴求力のあるメッセージや画像を作成し、配信する。
事業概要	岩手支部公式LINEメッセージ等の作成、配信、アイコンの作成・設定、メニューの階層化
期待される効果	旬な情報をリアルタイムで配信、直接かつきめ細かな情報提供
実施時期	通年
経費の内訳	広告宣伝費

【事業⑥】 県民健康応援キャンペーンに付随した新聞広告の掲載（その他の広報）	
新規・継続の区分	継続
事業目的	県内事業所への「健康経営」の浸透、当支部の事業である「いわて健康経営宣言」の効果的な展開、協会けんぽの認知度向上、岩手県、経済団体、マスコミ等との連携強化
事業概要	岩手県が主体となって実施する「県民応援キャンペーン」に協賛。本キャンペーンは、岩手日報紙面上に健康経営の普及記事や、健康経営の優れた取り組みを実践している事業所を表彰する「いわて健康経営アワード」（アワード実行委員会主催（岩手県、協会けんぽ、岩手県商工会議所連合会、アクサ生命、岩手日报社））受賞事業所の紹介記事等を掲載する。
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ・県内企業への「健康経営」の浸透 ・「いわて健康経営宣言」事業の認知度向上及び効果的な展開 ・協会けんぽの認知度向上 ・マスコミ等との連携強化
実施時期	10月～3月
経費の内訳	新聞広告掲載料

Ⅱ．支部保険者機能強化予算に係る各事業の詳細について（案）

1．医療費適正化等予算の続き

分野：広報・意見発信経費

【事業⑦】 岩手日報社と連携した健康川柳コンクールの実施（その他の広報）	
新規・継続の区分	継続
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・県民、加入者の健康づくりへの意識向上 ・受賞作品を各広報誌等に掲載することによる加入者の健康への啓発 ・マスコミとの連携強化、最終審査を依頼することによる健康保険委員の活動強化
事業概要	岩手日報社主催の「いわて健康ウォーク」の開催に合わせ健康川柳を募集し、職員による1次審査、健康保険委員による最終審査を経て、最優秀賞他10名の受賞作品を決定し、賞状、副賞を贈呈する。
期待される効果	健康づくりの意識向上、加入者との関係性の構築、協会けんぽの知名度の向上、健康保険委員の活動強化
実施時期	6月～10月
経費の内訳	広告宣伝費、印刷製本費

【事業⑧】 地元新聞広告を活用したインセンティブ制度の周知事業（その他の広報）	
新規・継続の区分	継続
事業目的	インセンティブ制度について、加入者へ広く周知する。
事業概要	インセンティブ制度の広報について、岩手支部の課題を克服するためにも、より一層訴求力が高い手法が望ましいと判断した。取り組みを進めるためには、事業主の理解がキーになると思われるため、事業主に対し影響力が大きい新聞広告を実施する。
期待される効果	インセンティブ制度の周知、意識行動の変化
実施時期	7月
経費の内訳	広告宣伝費

Ⅱ．支部保険者機能強化予算に係る各事業の詳細について（案）

1．医療費適正化等予算の続き

分野：広報・意見発信経費

【事業⑨】 インセンティブ制度の周知広報にかかる広報物作成（その他の広報）	
新規・継続の区分	新規
事業目的	支部課題を周知広報し、事業主・加入者へ行動変容を促す。
事業概要	インセンティブ制度の周知を図るために、健康保険委員への定期広報誌発送時や、健康経営宣言事業所への事業所カルテ情報提供時、または保健指導時に配付するメモを作成するもの
期待される効果	事業所等で使用頻度の高いアイテムにより、インセンティブ制度を周知することで、加入者の健康増進を図るとともに、行動変容を促すことで、医療費適正化が期待できる。
実施時期	通年
経費の内訳	印刷製本費

【事業⑩】 Tverによる広告配信	
新規・継続の区分	新規
事業目的	健康経営や健診にかかる広報を行い、健康経営の推進を図り、健康保険制度への関心・理解を高めることでより効率的な事業運営を目指す。そのプラットフォームとしてTverを選択した理由として、Tverは広告が強制視聴であるため非常に高い視聴率が見込め、また、効果検証も可能であるためである。
事業概要	健康保険制度の周知を通して、健診受診率や特定保健指導実施率のほかに重症化予防の推進が期待できる。
期待される効果	県内の事業主、加入者に対する高い宣伝効果
実施時期	通年
経費の内訳	広告宣伝費

2.保健事業予算

Ⅱ．支部保険者機能強化予算に係る各事業の詳細について（案）

2．保健事業予算【令和8年度予算枠：44,186千円】

分野：健診経費

【事業⑪】 事業者健診結果データ取得勧奨	
新規・継続の区分	継続
事業目的	事業者健診結果データ等取得率向上
事業概要	①生活習慣病予防健診の受診率が低い事業所のうち、事業者健診結果の取得実績がない事業所へ生活習慣病予防健診の利用勧奨を文書・電話により実施。 ②事業者健診結果の取得実績がある事業所へ、健診結果票の提供を文書・電話により依頼。 ③被扶養者の健診結果票の提出依頼を文書により実施。被扶養者からの問い合わせ対応もあわせて委託する。
期待される効果	生活習慣病予防健診の周知、事業者健診結果データ取得
実施時期	通年
経費の内訳	・勧奨チラシ作成経費　・電話勧奨経費　・提供依頼書取得料　・紙媒体取得及び電子データ化料

【事業⑫】 協会主催の集団健診の実施	
新規・継続の区分	継続
事業目的	被扶養者の特定健診受診率向上
事業概要	特定健診未受診者に対して、商業施設や公共施設等で「拡充オプション検査」や「当日特定保健指導」の実施を前提とした「まちかど健診」を開催することにより、特定健診の受診率向上を図る。また、会場の選定や日程は健診機関が任意に決定することとし、事業の効率化を図る。
期待される効果	対象者約30,000人　県内14会場で30回実施予定
実施時期	10月～3月
経費の内訳	・印刷製本費　・会場借料

Ⅱ．支部保険者機能強化予算に係る各事業の詳細について（案）

2．保健事業予算の続き

分野：健診経費

【事業⑬】 加入事業所等に対する翌年度の健診受診勧奨	
新規・継続の区分	継続
事業目的	生活習慣病予防健診及び特定健康診査の受診率向上
事業概要	加入事業所や特定健診対象者に対し、対象者印字済みの「健診対象者一覧」及び「受診券」送付の際に、健診案内や実施機関一覧表等の支部独自のリーフレット等を作成・同封することにより、受診率の向上を図る。
期待される効果	受診率の向上
実施時期	11月～2月
経費の内訳	・印刷製本費 ・会場借料

【事業⑭】 集合バス健診広報事業	
新規・継続の区分	継続
事業目的	生活習慣病予防健診及び特定健康診査の受診率向上
事業概要	生活習慣病予防健診受診率の向上および健診機関過疎地域における加入事業所・加入者の受診環境整備を目的とする。健診機関過疎地域の事業所を対象として、検診車を保有する健診機関が当該地域で実施する集合バス健診の日程等を加入事業所に広報する。 年間24,000件発送予定（4月、9月にそれぞれ12,000件）
期待される効果	生活習慣病予防健診の受診を希望しているものの、近隣に健診機関が無いまたは日程が合わない等の理由で受診が困難な事業所（対象者）の健診受診率の向上が見込まれる。
実施時期	4月、9月
経費の内訳	印刷製本費

Ⅱ．支部保険者機能強化予算に係る各事業の詳細について（案）

2．保健事業予算の続き

分野：健診経費

【事業⑮】市町村集団健診への誘導DMの作成	
新規・継続の区分	継続
事業目的	特定健診受診率の向上
事業概要	市町村の集団健診の実施時期に合わせて、その市町村に在住の被扶養者に対し会場や日程をお知らせすることで、市町村の集団健診に誘導する。
期待される効果	・市町村の集団健診に誘導することによる特定健診受診率の向上。 (見込み数…15,000人×5.0%=750人)
実施時期	4月～8月
経費の内訳	印刷製本費

【事業⑯】生活習慣病予防健診未受診者に対する受診勧奨	
新規・継続の区分	継続
事業目的	健診を未受診の小規模事業所（14名未満を想定）に属する対象者に直接受診勧奨をする事で、これまで生活習慣病予防健診を利用する事が無かった層の受診に繋げる。
事業概要	生活習慣病予防健診未受診者を対象に、生活習慣病予防健診の受診を勧めるダイレクトメールを送付し受診勧奨を行う。また、事業所としても受診に対する理解が得られるよう、未受診者の勤務する事業主あてに未受診者本人に受診勧奨を実施している文書（リーフレットのサンプルを同封）を送付する。
期待される効果	対象者数19,000人×3%=約570名が新たに健診を利用することを見込む。
実施時期	9月～11月
経費の内訳	印刷製本費・委託費

Ⅱ．支部保険者機能強化予算に係る各事業の詳細について（案）

2．保健事業予算の続き

分野：保健指導経費

【事業⑰】特定保健指導中断率減少対策

新規・継続の区分	継続
事業目的	特定保健指導中断率の減少
事業概要	保健指導対象者が「生活習慣のおたずね」を記入してこない場合、初回面談当日に時間を割いて記入させなければならず十分な初回面談ができないため、「生活習慣のおたずね」の事前記入を促す封筒を作成し使用することで、十分な初回面談を実施し継続的支援の中断を防ぐ。
期待される効果	「生活習慣のおたずね」をきちんと記入いただき、初回面談時に生活習慣改善説明のための十分な時間を確保することで、その後の継続支援を円滑に実施することによる、特定保健指導中断率の減少。
実施時期	4月
経費の内訳	・印刷製本費　・委託費

【事業⑱】被扶養者向け特定保健指導の案内送付

新規・継続の区分	新規
事業目的	特定保健指導実施率の向上
事業概要	被扶養者へは特定健診受診後約3か月後に特定保健指導の利用券が送付されているが、健診から期間が開いていることもあり、特定保健指導の利用率が低迷している。特定保健指導自体を理解していないことも考えられるため、健診結果に特定保健指導の案内通知を同封することにより、特定保健指導の理解を深めるとともに、利用率の向上を図るもの。
期待される効果	特定保健指導の理解を深めるとともに、利用率の向上を図る
実施時期	通年
経費の内訳	委託費・印刷製本費・郵送費

Ⅱ．支部保険者機能強化予算に係る各事業の詳細について（案）

2．保健事業予算の続き

分野：重症化予防対策

【事業⑱】 健診当日における受診勧奨事業

新規・継続の区分	新規
事業目的	生活習慣病予防健診受診率の向上
事業概要	特定保健指導当日に判明する項目のうち、いずれかが「要治療」「要精密」と判定された対象者に対し医師・保健師が対面により結果説明・受診勧奨を実施する。また、対象者の了承を得て自院やかかりつけ医等へ予約を行う。
期待される効果	受診見込者数…約1,320人
実施時期	通年
経費の内訳	印刷製本費・封入封緘業務費用

【事業⑳】 未治療者に対する受診勧奨

新規・継続の区分	継続
事業目的	血圧・血糖・脂質異常者の重症化予防及び医療費の適正化
事業概要	本部が実施する一次勧奨の後に、委託業者により文書・電話による受診勧奨を実施する
期待される効果	重症化予防及び医療費の適正化
実施時期	通年
経費の内訳	印刷製本費・委託費

Ⅱ．支部保険者機能強化予算に係る各事業の詳細について（案）

2．保健事業予算の続き

分野：重症化予防事業経費

【事業②】未治療者の属する事業所に対する啓発文書送付業務委託

新規・継続の区分	新規
事業目的	血圧・血糖・脂質異常者の重症化予防及び医療費の適正化
事業概要	過去2年分の受診勧奨対象事業所を検証すると、翌年度も該当者が属している事業所が約半数となっている。当年度事業開始時に、前年度該当者が属した事業所に対し重症化予防についての啓発ポスター型リーフレットを配布することで、受診勧奨事業への意識及び協力体制を促進し、受診率向上を図る。
期待される効果	重症化予防及び医療費の適正化
実施時期	通年
経費の内訳	印刷製本費・委託費

【事業②】慢性腎臓病（CKD）の予防に向けた受診勧奨事業

新規・継続の区分	継続
事業目的	腎機能の低下が認められる者及び腎機能の低下が認められかつ血糖値正常高値の者に対し、対象者個人あてに受診勧奨通知または受診勧奨通知に糖尿病に関する内容を追加した通知を送付し、腎機能低下及び糖尿病との関係性と危険性を伝え、生活習慣の改善及び早期の医療機関受診へとつなげる。
事業概要	・35歳以上の生活習慣病予防健診受診者または40歳以上で事業者健診結果データの提供があった方で、要件を満たす者を対象とする。 受診勧奨対象者10,591名
期待される効果	糖尿病性腎症の重症化予防
実施時期	通年
経費の内訳	・委託費　・印刷製本費

Ⅱ．支部保険者機能強化予算に係る各事業の詳細について（案）

2．保健事業予算の続き

分野：コラボヘルス事業

【事業②③】 いわて健康経営宣言登録済事業所に対するインセンティブ付与事業①（リーフレット購入を含む情報提供）

新規・継続の区分	継続
事業目的	いわて健康経営宣言登録済事業所に対し、更なる健康経営への取組みを推進し、支援することを目的とする。
事業概要	健康宣言事業所の行動変容を促すため、健康づくりに関するリーフレット等の情報提供を行う。 ・送付書・特典サービス案内チラシ（9月のみ）・ロゴマークポスター（新規宣言事業所向け・3月のみ） ※健康づくりに関するリーフレットは出版社より購入する。
期待される効果	・いわて健康経営宣言登録済事業所の健康経営にかかる更なる取組み強化、支援 ・宣言登録済事業所の行動変容による生活習慣病にかかる血圧リスク保有割合の減少
実施時期	9月、3月
経費の内訳	印刷製本費、委託費

【事業②④】 いわて健康経営宣言登録済事業所に対するインセンティブ付与事業②（WEB制作）

新規・継続の区分	継続
事業目的	いわて健康経営宣言登録済事業所に対し、更なる健康経営への取組みを推進し、支援することを目的とする。
事業概要	岩手支部では、いわて健康経営宣言を登録した特典として、温泉施設、スポーツクラブ等の料金を割引金額で利用できる環境を整備している。当該特典サービスを受ける際に必要ないわて健康経営宣言事業所専用Webサイトを運用する。また、ロゴマークのダウンロードボタンを新設する。
期待される効果	・いわて健康経営宣言登録済事業所の健康経営にかかる更なる取組み強化、支援 ・宣言登録済事業所の行動変容による生活習慣病にかかる血圧リスク保有割合の減少
実施時期	通年
経費の内訳	印刷製本費

Ⅱ．支部保険者機能強化予算に係る各事業の詳細について（案）

2．保健事業予算の続き

分野：コラボヘルス事業

【事業②⑤】 いわて健康経営宣言新規登録勸奨事業	
新規・継続の区分	継続
事業目的	いわて健康経営宣言登録済事業所に対し、更なる健康経営への取組みを推進し、支援することを目的とする。
事業概要	登録勸奨文書一式（勸奨用資材）を送付後、外部委託業者による電話勸奨を実施し、単なる数の拡大だけではなく、趣旨を十分説明したうえで、健診受診や特定保健指導の実施率向上に資する内容で勸奨を実施する。
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ・いわて健康経営宣言登録事業所数の増加 ・生活習慣病予防健診受診率及び特定保健指導実施率の向上 ・健康宣言事業所の生活習慣病にかかるリスク保有割合等の減少 ・健康保険委員委嘱事業所数及び健康保険委員委嘱者数の増加
実施時期	7月～12月
経費の内訳	印刷製本費・委託費

【事業②⑥】 野菜摂取状況測定機器貸し出し事業	
新規・継続の区分	継続
事業目的	健康宣言事業所の特典及び支援を目的とし、宣言事業所における健康づくりの取組の定着を図る。
事業概要	岩手支部は血圧対策を課題としており、食習慣改善の意識付けが必要と考えている。宣言事業所が気軽に取り組みやすい支援の一つとして、野菜摂取状況測定器の貸し出しを行い、自身の野菜摂取状況を可視化することで食習慣の改善に向けた行動変容を促す。
期待される効果	野菜摂取量の見える化を行い、カリウム摂取量の増加に伴うナトリウムの排出により高血圧対策を行う。
実施時期	通年
経費の内訳	リース・レンタル費

2．保健事業予算の続き

分野：コラボヘルス事業

【事業⑦】 関係団体とのトップ会談	
新規・継続の区分	新規
事業目的	関係団体とのトップ会談により、協会けんぽの周知ならびに健康保険制度への理解、関心を高める
事業概要	関係団体のトップと会談することにより、協会けんぽの周知ならびに健康保険制度への理解、関心を高め、健康経営等を促進する。
期待される効果	協会けんぽ及び、健康保険制度の周知により、健康保険制度への理解・関心を高める。
実施時期	通年
経費の内訳	広告宣伝費

Ⅱ．支部保険者機能強化予算に係る各事業の詳細について（案）

2．保健事業予算の続き

分野：その他の経費（その他の保健事業）

【事業⑳】 協会けんぽの周知広報のためのテレビCM等	
新規・継続の区分	新規
事業目的	協会けんぽの周知ならびに健康保険制度への理解、関心を高める
事業概要	協会けんぽの周知ならびに健康保険制度への理解、関心を高め、健康経営等を促進する。
期待される効果	協会けんぽ及び、健康保険制度の周知により、健康保険制度への理解・関心を高める。
実施時期	通年
経費の内訳	広告宣伝費

【事業㉑】 職場のヘルスアップサポート	
新規・継続の区分	継続
事業目的	加入者のヘルスリテラシーの向上・運動機会の提供、メタボ該当者の低減
事業概要	健康づくりに積極的な事業所（健診受診事業所）であり、かつ、特定保健指導受入事業所対象とし、委託機関による健康づくり講座を行う。
期待される効果	参加者の行動変容及び参加事業所の健康づくり意識の醸成
実施時期	通年
経費の内訳	・委託費

Ⅱ．支部保険者機能強化予算に係る各事業の詳細について（案）

2．保健事業予算の続き

分野：その他の経費（その他の保健事業）

【事業③〇】 血圧リスク保有者の自発的取り組みを促す情報発信	
新規・継続の区分	継続
事業目的	血圧リスク保有者の減少
事業概要	リスク保有率の高い総合工事業に属する35歳～59歳のうち、血圧リスクを保有している加入者を対象に、血圧を上げる要因となっている喫煙、肥満等を改善する自発的な活動を促すダイレクトメールを送付し、血圧リスク保有割合の減少を図る。
期待される効果	血圧リスク保有割合の減少 高血圧症にかかる医療費の減少
実施時期	10月
経費の内訳	・委託費　・印刷製本費

【事業③①】 歯科健診事業	
新規・継続の区分	継続
事業目的	「歯周病」と「う蝕」の早期発見、早期治療につながる取り組みを推進することにより、歯の喪失及び生活習慣病の発症を予防し、医療費適正化、加入者の健康保持増進を図る。また健診結果を活用した分析を行い、歯周病と喫煙の関連性など、生活習慣病等の予防にかかる広報を行う。
事業概要	岩手県歯科医師会に業務委託し、会員の歯科医が事業所単位で加入者に歯科健診を実施する。また、健診結果を活用した分析結果に基づく加入者向けの広報を実施する。
期待される効果	健診を受診することによる加入者の歯の喪失及び歯周病等の予防、分析結果を活用した広報による生活習慣病の予防
実施時期	6月～2月
経費の内訳	委託費

Ⅱ．支部保険者機能強化予算に係る各事業の詳細について（案）

2．保健事業予算の続き

分野：その他の経費（その他の保健事業）

【事業②】特定保健指導該当者減少対策

新規・継続の区分	新規
事業目的	特定保健指導レベルの改善
事業概要	前年度生活習慣病予防健診結果による特定保健指導該当者へ今年度の健診前に生活習慣の振り返り及び減量目標値等を記載した通知を送付することで、行動変容を促し特定保健指導レベルの改善につなげる
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> 生活習慣改善に伴う特定保健指導該当率の減少 生活習慣病にかかる医療費の減少
実施時期	4月～12月
経費の内訳	・委託費　・印刷製本費

【事業③】子ども健康教育

新規・継続の区分	新規
事業目的	学齢期を対象とした健康教育により未来の公的医療保険を支える子どもたちの健康意識を醸成し、適切な受診行動を促す
事業概要	主に小学校高学年に対し岩手の地域性を反映した子ども向けパンフレットを作成し盛岡市内小学へ配布する。
期待される効果	ヘルスリテラシーの向上を図るため、学齢期への健康教育を実施することにより、将来の医療費の是正化に寄与する。
実施時期	通年
経費の内訳	・委託費　・印刷製本費

Ⅱ．支部保険者機能強化予算に係る各事業の詳細について（案）

2．保健事業予算の続き

分野：その他の経費（その他の保健事業）

【事業③4】 推定塩分摂取量測定を通じた血圧リスク対策	
新規・継続の区分	新規
事業目的	血圧リスク保有者の減少
事業概要	年間を通じて、複数回の推定塩分摂取量測定を同一人物に実施し、併せて血圧測定・健康講座・生活習慣に関するヒアリングを実施する。
期待される効果	推定塩分摂取量測定を複数回実施することで通年で対象者の塩分摂取量や血圧地の推移を確認することが可能となる。複数回の測定を実施することで受検者の意識が高まり、行動変容に伴う血圧リスク保有者の割合が低下することが期待される。
実施時期	通年
経費の内訳	・委託費